

市民サービスの向上を目指した

平成28年度行政改革の実施状況をお知らせします

問い合わせ先 人事秘書課
(☎ 437105)

府中市では、厳しい財政状況の中、行政課題解決に向けて、平成27年度に第4次行政改革大綱を策定しました。

取り組み期間

第4次行政改革大綱の取り組み期間は、平成27年度から平成32年度までとしています。また、前3年を前期、後3年を後期として成果と課題を明確にします。

具体的な取り組み

具体的な取り組みについては、次のとおりです。
①職員定数の管理
②給与制度、組織制度の見直し、人材育成の推進

職員数の推移

平成17年4月1日時点
483人
↓
平成29年4月1日時点
350人
※病院職員を除いた人数。

③事務事業の見直し、組織機構マネージメントの見直し
④歳出削減・歳入増加
⑤外部委託・民間委託の積極的な推進

⑥業務改善の取り組み
⑦地域における協働の推進
⑧ICTの活用

⑨資産・債務改革
特に職員定数の管理は、行政改革の大きな柱となる事項です。職員数の推移について、次のとおり示します。

進捗状況の公表

改革の進捗状況を毎年公表しています。今年は、平成27年度の効果額に引き続き、平成28年度の効果額、今後の目標効果額、および最終目標額を公表します。最終目標額では、平成32年度までに歳入の増加と歳出の削減効果額を併せて、約7億6千500万円とすることを目標としています。

ホームページでも公表しています

第4次府中市行政改革大綱の詳しい内容は、市のホームページで公開しています。

第4次府中市行政改革大綱重点項目効果額など（平成27～32年度）

年度別・合計 具体的事項	平成27年度 効果額①	平成28年度 効果額②	今後の目標効果額 (平成29～32年度) ③	最終目標額 (平成27～32年度) ①+②+③
職員定数の管理	5,100万円	5,900万円	6,000万円	1億7,000万円
給与制度・組織制度の見直し、人材育成の推進	5,000万円	3,500万円	1億8,000万円	2億6,500万円
歳出削減	△1,500万円	3,400万円	1億1,000万円	1億2,900万円
歳入増加（使用料・手数料見直し、資産・債務改革など）	3,100万円	△1,000万円	2,100万円	4,200万円
その他（外部委託・民間委託の推進、業務改善の取り組み、協働の推進、ICTの活用など）	—	△400万円	1億6,300万円	1億5,900万円
合計	1億1,700万円	1億1,400万円	5億3,400万円	7億6,500万円

※各年度の効果額は、前年度効果額との差額です。平成32年度には、目標額を達成できるよう、取り組んでいきます。